



春日小だより

ホームページ <http://www.scholweb.ne.jp/kiyosu/haruhi-e/>

平成22年10月号
清須市立春日小学校
TEL 052-400-3029
FAX 052-400-9155

「実りの秋」、「食欲の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」、「芸術の秋」・・・。何をするにも一番良い季節となりました。

今年は「国民読書年」だそうです。愛知県でも、10月を青少年に良い本をすすめる県民運動の月間として、いろいろな取組が計画されています。日々慌しく過ぎていく毎日ですが、秋の夜長、時間を見つけてお子さんとともに読書などされてはいかがでしょうか。

<運動会 9/25(土)>

暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもので、異常気象といわれた暑さも影をひそめ、さわやかな秋晴れの下、本年度の運動会を開催することができました。

今年のスローガンは「ひらけ！勝利のとびら」でした。「人に勝つより自分に勝て」とは、講道館柔道創設者の嘉納治五郎の言葉です。自分の目標に向かって一生懸命努力し、自分への勝利のとびらを開いた子も多かったのではないのでしょうか。



PTA/バザーへのご協力ありがとうございました。

収益金 54,800円 につきましては、PTA会計に繰り入れ、来年度の芸術鑑賞会の補助に使わせていただきます。

<宮重大根種まき、間引き 9/9(木)、9/21(火)>

3年生の総合学習は、自分たちが住んでいる地域について調べたり、体験したりする「地域学習」がテーマです。学習の一環として、宮重大根保存会の方々の指導の下、校内の学年畑で種まき、間引きを行いました。手間と暇をかけて立派な大根を育ててほしいと思います。保存会の方々には、定期的に施肥や消毒をしていただきます。ありがとうございます。



<まごはやさしい給食>

「まごはやさしい給食の料理を考えよう！」というテーマで、春日学校給食センターが献立を募集したところ、76点の応募をいただきました。食に関する関心の高さが感じられます。どれも工夫されたすばらしい料理だったそうで、10月以後の「まごはやさしい給食の日」が楽しみです。

親であること

「親になることは簡単、親であることは難しい」こんな言葉を耳にしました。

親という字の左側の部分は「シン」という表音記号で、「同姓」という意味です。そこで、「親」はいつも見る同姓、いっしょに住んでいる人の意味を表します。ということは、いつも見ているけれども、いつも見られていることにもなります。

「親の背中を見て育つ」「子は親の鏡」と言われています。わが子はもう大人と言われる年齢になり、反省をしつつも、いくつになってもあてはまることだと信じて、親であり続けたいと思っています。

銀も金も玉も何せむに まされる宝 子にしかめやも (山上憶良)